

# とおちっ子

十市小学校だより第20号

令和6年10月2日

文責 藤川 尚司



朝晩に涼しさを感じるようになり、ようやく秋の気配が感じられるようになりました。校舎北の歩道わきには、彼岸花が咲いて、子どもたちの登校を見守ってくれています。

さて、運動会がいよいよ今週末に近づいてきました。台風などの影響でお天気がどうなるか気になりますが、子どもたちは毎日元気に運動会の練習をしています。特に低・中・高学年の表現運動の練習には力が入っているようで、音楽や掛け声が休み時間にも聞こえてきます。

本番まであと少し。準備物等にご面倒をおかけしますが、応援よろしくお祈りします。

## 運動会に向けて

運動会に向けて、上級生を中心に運営や会場整備の準備が進んでいます。

9月24日(月)に1回目の係会をし、運動会の各係の役割分担や段取りをしました。それ以降、それぞれの係で係会などを行い、練習や準備を進めています。



応援団係は、応援合戦に向けて毎日練習をしています。大きな声とリズムで全校の士気を高めようと、話し合いながら練習を重ねています。

10月1日(火)は全校で練習をしました。応援団の先導で、手拍子したり飛び跳ねたりしながら、全校の大きな声が運動場にあふれました。応援団の頑張りがみんなにも伝わったようです。

また、9月27日(金)には、6年生と5年生の有志が参加して、運動場へのテント運搬を行いました。全校の応援席や係の席にテントの骨組みやほろを運ぶのはなかなか骨の折れる作業でしたが、てきぱきと運んで、予定していた作業を時間内に運び終えることができました。そして、とても効率よく運んだので時間に余裕があり、テントの組み立てまで作業を進めてくれました。さすが上級生と感心する作業ぶりでした。

紙面では運動会を目指して活躍するとおちっ子の姿を全部紹介することはできませんが、当日に向けてそれぞれが自分の受け持つ仕事を頑張ろうとしています。みんなで力を合わせて、思い出に残る運動会を作りましょう。

## ひとこま

テント作業の日のこと。子どもたちのテント運びがスムーズに進むようにと、日中にテントの部材を体育倉庫周辺で整理していました。割と日差しがきつい日で、汗をかきかき作業をしていると、それを見かけた3年生が、「給食は食べた?」「大丈夫?」とか「水分補給して頑張ってください」と、声をかけてくれました。とてもやさしい声掛けがうれしくて、感激し、元気をもらいました。すてきな声をありがとう。

## 不審者対応訓練研修

9月25日(水)南国警察署の指導・協力いただき、校内に不審者が立ち上がった時の対応について、訓練と研修を行いました。本番さながらに校内に侵入した不審者役の警察官に教職員が対応し、その接し方や対処をもとに具体的な場面を想定して助言をいただきました。

不審者に対応するには、まず危害を受けることを考慮して相手との距離を保ち、複数で対応することや子どもたちを逃がすことなどについて助言をいただきました。また、普段から侵入した人物を不審者と判別する体制も大切だと教えていただきました。そのため、本校のように来校者の入り口を校舎東側にし、インターホンでひと声かけてもらうようにしていることは有効だとのことでした。防犯体制の整備につながりますので、ご来校の際は児童玄関ではなく校舎東の玄関をご利用いただき、ひと声おかけいただくようにご協力いただければ幸いです。

